

## 「やってみよう！パソコンデータ入力 Ver3」 よくある質問について

Q1 課題どおりに入力しているのにエラーがでます。ソフトの不具合でしょうか？

A1 選択したコースと課題データの相違が原因です。

「やってみよう！パソコンデータ入力」には、基礎トレーニング、レベルアップトレーニング、実力テストの3コースがあり、基礎トレーニングコースは、他の2コースより簡単になっています。そのためレベルアップ・実力テストの2コースとは別のデータを使います（レベルアップ・実力テストの課題データは共通）。

なお、課題データの印刷は、指導者用ユーティリティの初期メニューの「2. アンケートカードと顧客伝票の印刷」から「アンケートカードと顧客伝票の印刷」画面を開き、「データの指定」において、「基礎トレーニング」または「実力テスト・レベルアップトレーニング」を指定します。

※ 指導者用ユーティリティは、「スタートメニュー」→「すべてのプログラム」→「やってみよう！パソコンデータ入力 Ver 3」→「指導者用ユーティリティ」と進みます。

Q2 インターネット接続をしていないパソコンにインストールするには、どうしたらよいですか？

A2 まず、インターネットに接続しているパソコンで「やってみよう！パソコンデータ入力 Ver 3」をダウンロードし、USB メモリー等に保存します。「ダウンロードはこちら」をクリックすると、「ファイルのダウンロード セキュリティの警告」画面が開くので、「保存」を選択し、プログラムファイル“kyouzai22\_01”を保存します。次に、インターネットに接続していないパソコンで、その USB メモリー等から“kyouzai22\_01”をインストールします。

なお、「やってみよう！パソコンデータ入力」はフリーソフトですので、ソフトのコピーやインストールに制限はありません。

Q3 インストールしましたが「ユーザーが登録されていません」と警告が出ます。

A3 「やってみよう！パソコンデータ入力」は、必ず最初にユーザー名を選択してから課題を行います。まず、警告ウインドウの「OK」をクリックして警告を閉じ、合わせてユーザー選択画面も閉じます。

次に、ユーザー名を登録します。指導者用ユーティリティの「3. ユーザー名の登録・編集・削除」メニューから登録します。

※ 登録ユーザー数は、スタンドアロン版 Ver 3.0 が無制限（ハードディスク容量の制約はあります）。ネットワーク対応版の Ver 3.1 は、環境によりませんが20クライアント程度の小規模ネットワーク環境を想定しています。

Q4 古いパソコンに蓄積されたデータ（ユーザー情報、試行履歴、解析結果）を新しいパソコンに移したいのですが。

A4 「やってみよう！パソコンデータ入力」の指導者用ユーティリティ「6. 外部データの取り込み・取り出し」メニューから、データの取り出し（エクスポート）と取り込み（インポート）を行います。手順は以下の通りです。

- ① 古いパソコンで「やってみよう！パソコンデータ入力 Ver 3」指導者用ユーティリティの「6. 外部データの取り出し・取り込み」メニューから「外部データの取り出し・取り込み」画面を開きます。  
※ Ver 2 のデータを取り出す場合は、いったん Ver 3 をインストールし、Ver 3 の指導者用ユーティリティを使ってください。
- ② 取り出し先フォルダを指定します。デフォルトは、"C:¥障害者職業総合センター¥LetsTry01Ver3"です。  
※ Ver 2 の場合は、"C:¥障害者職業総合センター¥LetsTry01Ver2"です。
- ③ 保存先フォルダを指定します。  
※ あらかじめ、保存用フォルダを作成しておくとう便利です。
- ④ 「エクスポート」をクリックします。保存先フォルダ内に、"UserData.ypd"ファイルと"解析結果"フォルダがコピーされます。
- ⑤ 新しいパソコンにUSB メモリー等を接続します。Ver 3 の指導者用ユーティリティから「外部データの取り出し・取り込み」画面を開きます。
- ⑥ 取り込み先フォルダを指定します。上のUSB メモリー等の保存用フォルダを指定してください。
- ⑦ 「インポート」をクリックし、データを移転します。

Q5 ユーザーの作業レベルを確認できるデータはありますか？

A5 調査研究報告書 No.77 に、平成 18 年に人材派遣会社に登録している 10 名の「やってみよう！パソコンデータ入力」実施結果を紹介しています。

また、同年開催の第 29 回アビリンピック香川大会の「パソコンデータ入力」競技の上位 6 名のデータも紹介しています。本競技にはアンケート入力と顧客伝票修正の課題が含まれ、それらの内容は「やってみよう！パソコンデータ入力」のアンケート入力と顧客伝票修正の実力テストと同一です。なお、各課題の試行時間は、人材派遣会社登録者、アビリンピック上位入賞者ともに 30 分です。

詳しくは、障害者職業総合センター調査研究報告書 No.77 『「やってみよう！パソコンデータ入力」の開発』第 6 章をご覧ください。PDF は以下にアップされています。

【<http://www.nivr.jeed.or.jp/research/report/houkoku/houkoku77.html>】